

みやぎ農福連携推進ネットワーク会議

座談会「農福連携を創り、磨く」のご案内

今年度の「みやぎ農福連携推進ネットワーク会議」では、本県における農福連携の更なる拡大と定着を図るため、「農福連携試行的取組（農業者が初めて障がい者等の受け入れを試行する取組）」の事例を共有する座談会を開催します。座談会を通して、初めて農福連携に取り組む中で見えた成果や現場での課題を共有するとともに、農業・福祉双方が持続可能な形で連携を深めるためのノウハウを蓄積し、ネットワークの活性化を図ることを目的とします。

農福連携にこれから取り組みたい、また現在の取組をさらに発展させたいと考える農業者・福祉事業者の皆様、行政機関・支援団体の皆様のご参加をお待ちしています。

【内 容】

■日時：令和8年2月26日（木）13：30～15：30（受付開始：13:00～）

■会場：宮城県庁 12 階 1205 会議室（仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号）

※詳しくは裏面を参照。

■募集人数：会場 20 名程度（オンライン配信あり）

■次第：

13:00～ 受付

13:30～13:40 開会・主催者挨拶（宮城県農政部農業振興課）

13:40～14:50 座談会「農福連携を創り、磨く」

パネリスト（令和7年度「農福連携試行的取組」を実施した農業者）：

①有限会社二十一洋蘭園 代表取締役 吉田 勝榮氏（気仙沼市：ネギ）

②株式会社恵パウアー 拙 昌汰氏（川崎町：ニンジン）

③なでしこファーム株式会社 代表取締役 千葉 正彦氏（登米市：肉用牛）

進行：株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役 望月 孝

（休憩）

15:00～15:25 県内の先行事例の紹介

15:25～15:30 閉会・アンケート記入

15:30～ 名刺交換会、交流会（自由参加）

■参加費：無料

■募集対象：みやぎ農福連携推進ネットワーク会員、農業者、福祉事業者、行政機関・関係団体等

■「農福連携試行的取組（農業者が初めて障がい者等の受け入れを試行する実践）」の概要

①【ネギの収穫】

（農業者）有限会社二十一洋蘭園、（福祉事業者）一般社団法人かもみ〜る



②【ニンジンの収穫】

（農業者）株式会社恵バウアー、（福祉事業者）株式会社ユニゾンウェーブ



③【仔牛の給餌、牛舎内清掃、放牧場の電気牧柵設置】

（農業者）なでしこファーム株式会社、（福祉事業者）NPO 法人わらいの館四季



■会場：

宮城県行政庁舎 1205 会議室(12 階)（仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号）

＊仙台市営地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車 北 2 番出口より徒歩 3 分

＊お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。

■申込方法：

お申込みは、google フォーム(右記 QR コード)、または【お申込・お問合せ先】まで E メールか FAX で下記の事項をご連絡ください。



①所属・団体等②氏名（ふりがな）・役職③電話番号④E メール⑤参加方法(会場・オンライン)

申込期限 **令和 8 年 2 月 24 日（火）12:00** ※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

■お申込・お問合せ先

主催：宮城県農政部農業振興課

＊この事業は宮城県の委託事業として株式会社プロジェクト地域活性が実施するものです。

株式会社プロジェクト地域活性 担当：望月・伊藤（宮城県からの事業受託者）

〒984-0015 仙台市若林区卸町 2-9-1 INTILAQ 東北イノベーションセンター

TEL：022-349-4891 FAX：022-349-4892 E メール：noufuku@prokatu.jp

■申込書

所属法人・団体等		
氏名・役職		
連絡先（電話番号・Eメール）	TEL	Eメール
参加方法	会場・オンライン	